

**東京都内初！「スマートバス停」を活用した
「デジタルを使いこなす『元気』高齢者育成事業」の環境づくり
～板橋区と国際興業が共同で高島平駅バス停にて運用開始～**

バス・ホテル事業などを展開する国際興業株式会社(本社:東京都中央区 社長:南正人)と板橋区(区長:坂本健)は、株式会社YE DIGITAL(本社:北九州市小倉北区 社長:玉井裕治)が提供する、IoT 技術を搭載した高機能なバス停「スマートバス停」を2023年12月13日(水)、路線バスを運行している東京都板橋区内の「高島平駅」バス停に設置しました。東京都内で「スマートバス停」を設置するのは、初の事例となります。

■板橋区が取り組む「デジタルを使いこなす『元気』高齢者育成事業」

東京都は、2021年3月に策定した「『未来の東京』戦略」で核に据えた「子供、長寿、居場所」に係る取り組みを、区市町村と連携して推進し、子供が笑顔で子育てが楽しいと思える社会、誰もが心豊かに自分らしく暮らせる長寿社会、誰もが求める居場所につながるができる社会の実現を目指しています。その中で板橋区は「長寿」にフォーカスを当て、「デジタルを使いこなす『元気』高齢者育成事業」に取り組んでいます。

同区は、今後ますます進展するデジタル化の波に高齢者が取り残されないよう、実際に体験することでデジタル化への抵抗感をなくすことが重要と考え、デジタルを使いこなす元気な高齢者を育成するために、地域拠点でのデジタル体験環境を整備しています。今回、この取り組みの一環として、地域のバス運行事業者である当社と連携して、「スマートバス停」を導入いただきました。

■「スマートバス停」を活用することでデジタル社会の実装を体感

今回、「スマートバス停」を設置する高島平駅バス停は、板橋区北部に位置し地域でも中心となる東京都交通局(都営三田線)高島平駅前のバス停です。都営三田線と国際興業が運営する路線バスの交通結節点となっており、中でも2番のりばは4方面行きのバスが運行しているため、多くの地域住民が利用しています。

「スマートバス停」は、時刻表やバス運行情報に加え、「お知らせ」をまとめて表示することができるため、行政情報やイベント案内など、さまざまな情報を発信することで、外出のきっかけづくりに繋がるのが期待できます。

「スマートバス停」を活用することで高齢者をはじめ、誰もが身近にデジタル社会の実装を体感でき、公共交通での移動の利便性向上や地域の魅力再発見などを通して、生活の質向上が期待できます。



【「スマートバス停」に関するお問い合わせ】

国際興業株式会社 商事部 交通事業担当 TEL: 03-3273-4046

(別紙)

板橋区高島平駅バス停における「スマートバス停」の運用概要

■設置日

2023年12月13日(水)

■設置場所

- 高島平駅バス停(2番のりば)
東京都板橋区高島平8丁目3番地先
「スマートバス停」市街地モデルType-B 1基
- 導入主体者
 - ・板橋区(都市整備部)
 - ・国際興業株式会社(運輸事業部)
- バス運行事業者
 - ・国際興業株式会社(運輸事業部)
- 「スマートバス停」表示内容
 - ・接近情報
 - ・時刻表(当該曜日の現在時刻帯を拡大表示)、路線図、乗り場案内
 - ・お知らせ(行政情報、イベント案内)など

■各社の役割

- ・国際興業株式会社:スマートバス停の設置、運用(運輸事業部)スマートバス停の機器販売(商事部)
- ・株式会社YEデジタル:スマートバス停の開発、導入支援

■スマートバス停とは

従来、紙でバス停に掲示していた時刻表や路線図、お知らせなどをクラウドから一括配信し、デジタルサイネージに表示します。省電力技術を駆使し電子化した「スマートバス停」は、バス利用者にもバス事業者にも便利で使いやすい次世代のバス停です。様々な人にとって分かりやすい「スマートバス停」はまちづくりを支援いたします。さらに設置環境やニーズに応じ、Type-A~Type-D まで4機種のラインアップをご準備しております。